◎令和4年（1～12月）漁業種類別主要魚種の水揚状況

	平年に比べて好漁（120%以上）				平年並み（80～120%）				平年に比べて不漁（80%以下）			
	魚種	水揚量	平年比	前年比	魚種	水揚量	平年比	前年比	魚種	水揚量	平年比	前年比
板びき網	アマダイ類	35t	195%	131%	ヒラメ	87t	93%	104%	マガレイ	8t	51%	83%
	その他のカレイ	30t	125%	110%	ムシガレイ	38t	85%	112%	ヤナギムシガレイ	11t	27%	75%
					タコ類	7t	82%	123%	アカムツ	3t	71%	103%
底びき網等	スケトウダラ	5t	164%	225%	カレイ類	148t	100%	110%	ハタハタ	28t	21%	55%
					ホッケ	45t	102%	99%	ホッコクアカエビ	153t	74%	93%
					ニギス	265t	91%	116%	タコ類	10t	78%	98%
					マダラ	198t	118%	124%	スズキ	11t	41%	86%
					ヤリイカ	26t	95%	55%	マダイ	203t	78%	97%
					アンコウ	31t	83%	83%				
					アカムツ	26t	81%	58%				
定置網	サバ	926t	272%	390%	アジ	597t	86%	87%	大ブリ	129t	35%	162%
	イワシ	165t	132%	116%	イナダ	268t	89%	93%	サケ	110t	58%	188%
	メジ	61t	173%	129%	小ブリ	72t	94%	112%	サクラマス	1t	25%	49%
	ヤリイカ	10t	190%	115%	中ブリ	96t	91%	131%	スルメイカ	97t	45%	128%
					マグロ	46t	113%	152%	サワラ	26t	36%	43%
					マダイ	43t	106%	93%				
					ヒラメ	17t	103%	93%				
まき網	サバ	672t	238%	－	アジ	－－		－	イナダ	7.0	62%	25%
					イワシ	－－		－				
					ブリ	299t	94%	78%				
いか釣					スルメイカ	1,021t	116%	213%				

※平年：過去5年間の平均水揚量

○　令和4年漁況の主な特徴

【底魚類】
○板びき網
・主要地区における延べ出漁隻数は前年比100%、平年比79%でした。
・総漁獲量は429トンで前年比94%、平年比83%、水揚金額は前年比119%、平年比91%でした。
・魚種別ではアマダイ類、その他のカレイ（ソウハチ、フナベタ等）が平年に比べ好漁、ヒラメ、ムシガレイは平年並み、マガレイは平年の5割、ヤナギムシガレイは平年の3割未満となりました。
○底びき網等
・主要地区における延べ出漁隻数は前年比97%、平年比89%でした。
・総漁獲量は1,875トンで前年比98%、平年比96%、水揚金額は前年比109%、平年比106%でした。
・魚種別ではニギス、マダラ、カレイ類は平年並み、マダイ、ホッコクアカエビは平年を下回りました。

【浮魚類】
○定置網
・総漁獲量は3,205トンと前年比132%、平年比100%でした。
・魚種別では、サバ、イワシ、メジ及びヤリイカが平年に比べ好漁で、アジ、イナダ、小ブリ、中ブリ、マグロ、マダイ及びヒラメは平年並み、大ブリ、サケ、サクラマス、スルメイカ及びサワラは平年に比べて不漁でした。
・また、上記の表に記載はありませんが、マフグ及びソウダガツオ類が多く漁獲されました。
○まき網
・総漁獲量は980トンと前年比3,039%、平年比90%でした。
・漁獲の主体は、サバ、ブリで、アジ、イワシの水揚げはありませんでした。
・また、上記の表に記載はありませんが、マダイ（2.1t）の漁獲がありました。
○いか釣
・漁獲量は1,021トンと前年比213%、平年比116%でした。